熊本県サッカー協会広報誌
KFAnews
DREAM
http://kumamoto-fa.com/
No.83（2013 新春号）

飛躍へ 高まる期待

井会長 年頭に寄せて

巳年の新年、あけましておめでとうございます。

FIFA ワールド・カップ 2014 ブラジル大会が明年に迫り、アジア地区最終予選もいよいよ佳境を迎えます本年、日本代表の活躍で出場権獲得に日本全体でサポートしたいものです。海外でプレーする選手が多く、コンディションの調整や戦術面の徹底に難しい面もありましょうが、反面、国際的キャリアは十分であり、それらを取りまとめるザッケローニ監督の手腕を期待したいと思います。

さて、熊本県サッカー協会は 1 種の社会人・大学・高専、2 種の高校、3 種の中学、4 種の小学、さらに女子、シニア、フットサル、ビーチ、それにキッズのそれぞれのカテゴリーで年間を通して意欲的に活動をしてもらっています。特に昨年の岐阜国体に出場した少年男子 U-16 は大健闘でベスト 8 に進出、総合得点の 30 点を獲得。熊本県選手団の成績に大きく貢献してもらいました。8 月の沖縄での国体九州予選では女子が PK 戦で大分に敗れ惜しくも出場権を失いましたが、国体に出場する意義の大きさの理解が深まり、たいへん嬉しい機運の高まりを感じました。関係者の皆さまのご苦労に心から感謝したいと思います。

2 年前の 2010 年「なでしこジャパン」のワールドカップ優勝。さらに昨年のロンドン五輪での銀メダルの大活躍で、国内外の女子への期待が高まり、県内でも新たなチームが生まれ活況を呈してきました。まさに国際的には黎明期の日本の女子界、熊本のウーマンパワーの盛り上がり、さらに、三浦カズ選手の加盟で人気をつかんだフットサル。また、芦北町の御立岬でのビーチサッカーも年を追う事に愛好者が増えており、これらを協会は全面的に支えていきたいものです。

宇城の JFA アカデミーも 5 期生を迎えます。すでに、2 種で活躍する卒業生もいて、確かな基本を身につけた彼らの活躍がいよいよ始まる、そんな期待が高まります。そして、ロアッソ熊本の 2013 年のシーズンは、U-20 日本代表の監督を務めた吉田靖氏を新たに監督に迎え念願の J1 昇格を狙います。サガン鳥栖や大分トリニータのかつての仲間が J1 で活躍しています。県内のサッカー愛好者はこぞってロアッソ熊本を応援して熊本から J1 チームの誕生を夢見たいものです。

熊本県協会は今年は天皇杯の準々決勝あたりの大会を開催したいと考えています。2 種が全国レベルにあり、ロアッソの活躍も折り込んだ熊本の元気を発信するためにも、起爆剤としての大会開催を誘致したいと思います。それぞれの立場で本年もよろしくお願い申しあげます。

賛助団体会員

おおもり病院　阿蘇の司 ビラパークホテル　コスギリゾート
株式会社 クーバー・コーチング・ジャパン　JTB 九州熊本支店
株式会社 昌和機械工業所　おべんとうのヒライ　スキルアップスクール
フクダ電子株式会社　NPO 法人ブレイズ熊本サッカークラブ　株式会社 瑞恵

協賛企業

キリンビールマーケティング株式会社

Category 1

学生

熊本県学生サッカーリーグ

熊本大体育会Ｖ

	熊大	学園大	高専熊本	高専八代	勝点	勝	負	分	得失点	得点	失点
熊大		3 － 0	4 － 0	3 － 0	9	3	0	0	10	10	0
学園大	0 － 3		7 － 0	1 － 0	6	2	1	0	5	8	3
高専熊本	0 － 4	0 － 7		0 － 4	0	0	3	0	−15	0	15
高専八代	0 － 3	0 － 1	4 － 0		3	1	2	0	0	4	4

優勝：熊本大学体育会　準優勝：熊本学園大学　第3位：熊本高等専門学校八代

熊本県大学サッカーリーグ

東海大九州が制す

	県立大学	九看大学	ルーテル	崇城大学	熊医学部	東海大学	勝	分	負	勝点	得	失	差	順位
県立大学		○ 5 － 1	△ 3 － 3	○ 2 － 0	● 0 － 1	○ 3 － 1	6	2	2	20	26	17	9	2
		○ 2 － 0	○ 5 － 3	○ 2 － 0	△ 3 － 3	● 1 － 5								
九看大学	● 1 － 5		● 0 － 3	○ 5 － 0	○ 2 － 1	● 0 － 5	3	0	7	9	17	33	−16	5
	● 0 － 2		● 3 － 4	○ 6 － 3	● 0 － 4	● 0 － 6								
ルーテル	△ 3 － 3	○ 3 － 0		○ 4 － 3	○ 2 － 1	● 1 － 5	4	1	5	13	21	36	−15	4
	● 3 － 5	○ 4 － 3		● 1 － 2	● 0 － 6	● 0 － 8								
崇城大学	● 0 － 2	● 0 － 5	● 3 － 4		● 1 － 2	● 2 － 6	1	0	9	3	13	37	−24	6
	● 0 － 2	● 3 － 6	○ 2 － 1		● 1 － 4	● 1 － 5								
熊医学部	○ 1 － 0	● 1 － 2	● 1 － 2	○ 2 － 1		○ 2 － 1	6	1	3	19	25	14	11	3
	△ 3 － 3	○ 4 － 0	○ 6 － 0	○ 4 － 1		● 1 － 4								
東海大学	● 1 － 3	○ 5 － 0	○ 5 － 1	○ 6 － 2	● 1 － 2		8	0	2	24	46	11	35	1
	○ 5 － 1	○ 6 － 0	○ 8 － 0	○ 5 － 1	○ 4 － 1									

勝点　○ 勝ち＝ 3　△ 引分＝ 1　● 負け＝ 0

優勝：東海大学九州　準優勝：熊本県立大学　第3位：熊本大学医学部

Category 2

高校

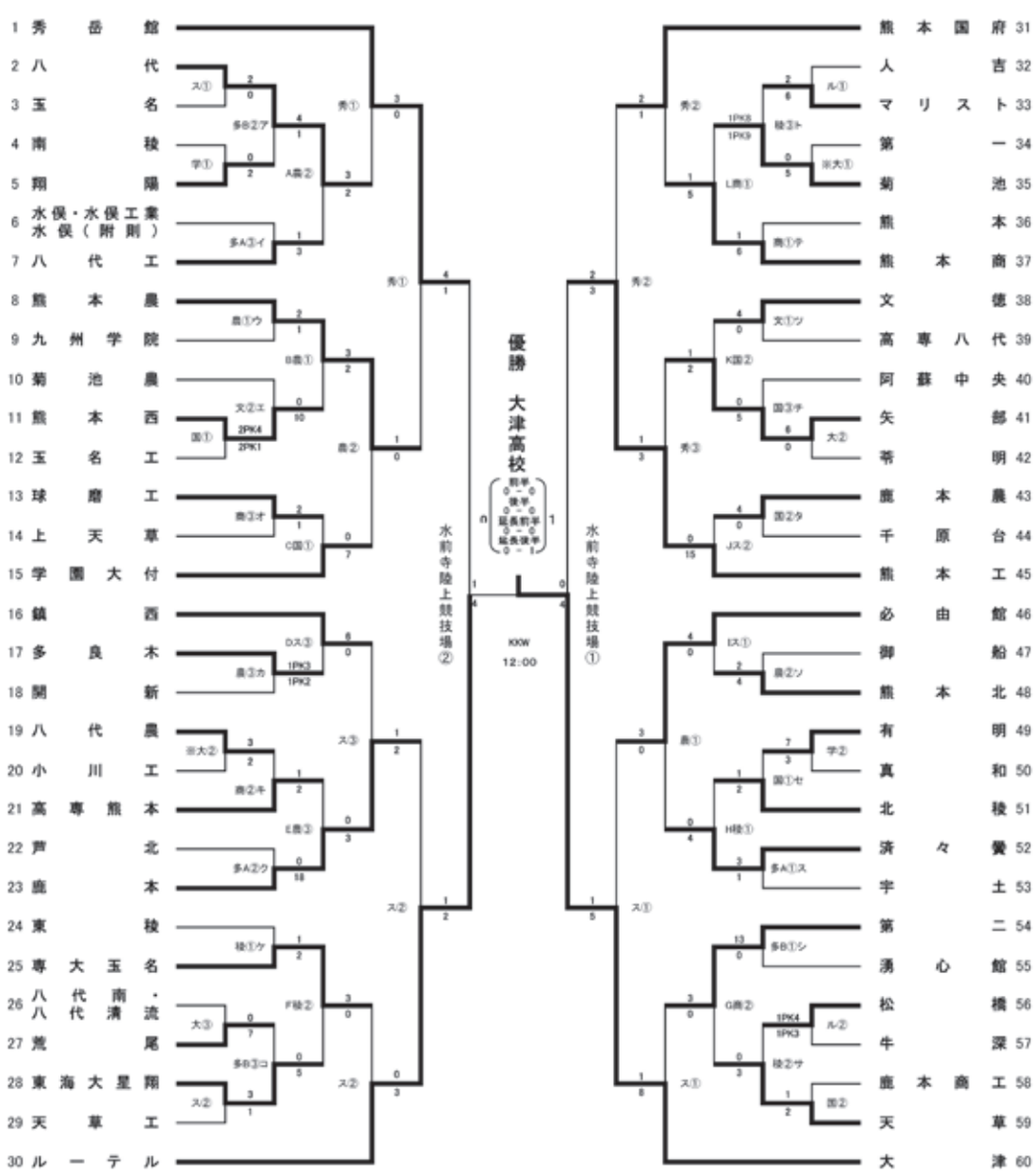
全国高校サッカー選手権県大会

大津高が全国切符

第９１回全国高校サッカー選手権県大会は最終日の１１月２３日、県民総合運動公園陸上競技場で決勝を行い、大津高が延長戦の末、１－０でルーテル高を下して２年ぶり１５度目の優勝を飾り、全国選手権の出場権を得た。

大津高は押し気味に試合を進めたが、粘り強く体を寄せて守るルーテル高に苦戦。しかし、両者無得点で迎えた延長戦の後半２分、ＭＦ野田卓宏が左サイドライン際から放ったＦＫがそのままゴールに吸い込まれ、決勝点となった。

全国選手権は１２月３０日に首都圏で開幕し、大津高は翌３１日に横浜市のニッパツ三ツ沢球技場で行われる１回戦で旭川実（北海道）と対戦する。＝熊本日日新聞から転載



Category 2 高校

高円宮杯プレミアリーグ参入戦

大津高 プレミア昇格

１８歳以下のサッカー高円宮杯プレミアリーグ参入戦は１２月１５日、さいたま市の埼玉スタジアム第３グラウンドなどで行われ、下部のプリンスリーグ九州１位の大津高が同リーグ四国１位の香川西高を６－１で下し、県勢初のプレミア参入を決めた。

大津高は前半、９分と２２分にＭＦ豊川雄太がヘディングシュートを決めるなどして３－１とリード。後半は１０分に豊川が３点目となるハットトリックを達成。３０分にＭＦ土肥大輝がこの日２点目を決め、３９分にはＤＦ植田直通のゴールでダメを押した。

プレミアリーグはクラブチームと高校が競う大会として２０１１年に始まった。全国を東西に分け、それぞれで１０チームが総当たり戦を行い、東西の１位が日本一を懸けて対戦。各地区の下位２チームはプリンスリーグに自動降格する。

大津高が参入する西地区には昨季の日本一で、今季も地区１位のサンフレッチェ広島ユースのほか名古屋グランパスＵ１８や東福岡高などが属している。

▽県勢記録

大津高（九州）	6	（３－１）（３－０）	1	香川西高（四国）

天皇杯

ロアッソ４回戦で涙

サッカーの天皇杯全日本選手権（日本サッカー協会、Ｊリーグ主催、共同通信社、ＮＨＫ共催）第６日は１２月１５日、各地で１６強による４回戦８試合を行った。Ｊ２ロアッソ熊本は名古屋市瑞穂陸上競技場でＪ１名古屋グランパスと対戦し、２－５で敗退し、初のベスト８進出はならなかった。今季で退任する高木琢也監督にとって熊本を指揮する最後の試合となった。

熊本は北嶋秀朗と武富孝介を２トップに置く４－４－２の布陣で臨み、前半１５分、名古屋のＦＷ田中マルクス闘莉王に先制点を許したものの、２３分にＭＦ斉藤和樹が右から出たクロスボールを蹴り込み同点とした。勝ち越された直後の４５分にもドリブルで相手を次々と抜き去った斉藤が再びゴールを決め、２－２で折り返した。

しかし熊本は後半、立て続けに失点した。２０分にＧＫ南雄太が相手シュートを鋭い反応で弾いたが、こぼれ球を押し込まれて２－３。３４分に永井謙佑、４０分には玉田圭司と名古屋ＦＷ陣に

追加点を奪われて力尽きた。

他会場でも鹿島や横浜Ｍのほか、来季Ｊ２に降格するＧ大阪などＪ１勢６チームが勝ち残り、Ｊ１以外ではＪ２千葉が唯一８強入りを果たした。

▽４回戦（瑞穂陸）

名古屋	5	（２－２）（３－０）	2	熊本

＝熊本日日新聞から転載

がんばろうニッポン！
サッカーファミリーのチカラをひとつに！

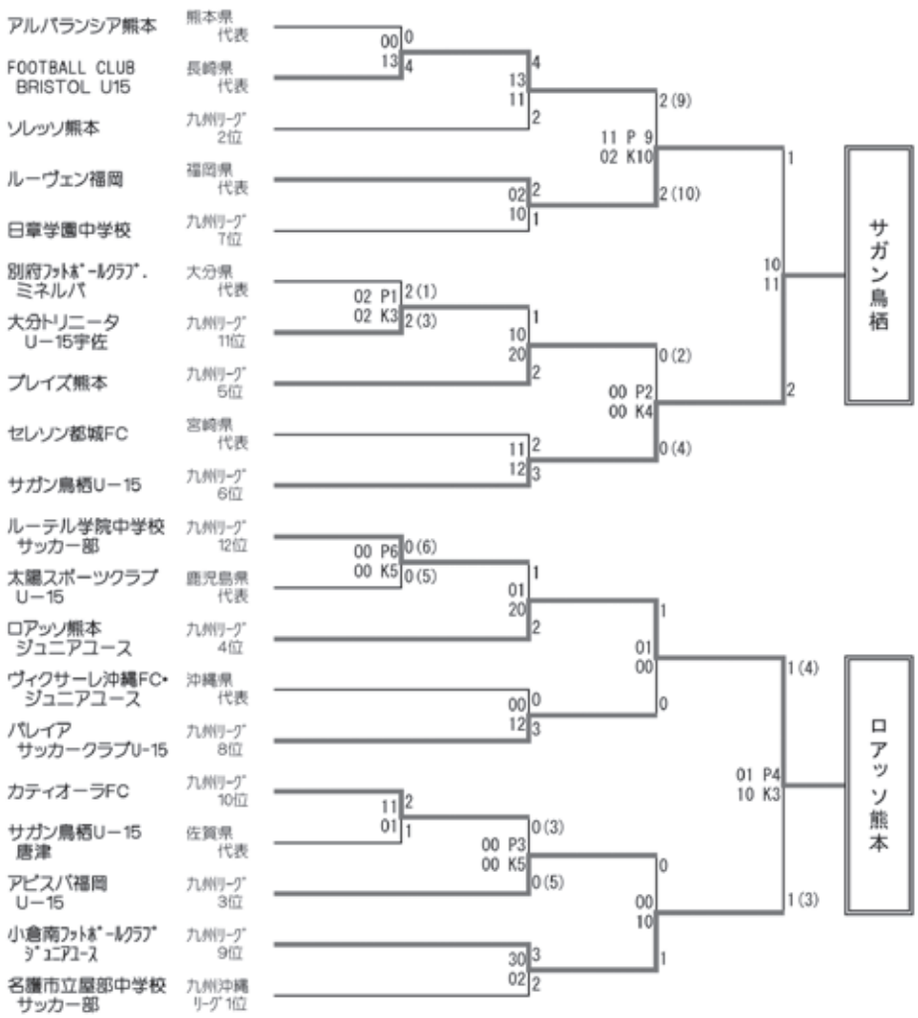
Category 3

中学・クラブ

高円宮杯全日本ユース九州大会

ロアッソジュニアユース 全国へ

時 ： 平成24年11月17, 23-25日
於 ： 宮崎県総合運動公園サッカー・ラグビー場
鹿児島県吹上海浜公園サッカー場
大分県野口原総合運動公園陸上競技場
大分県サッカー協会スポーツ公園



第１代表　大分トリニータＵ－１５／九州ユース(U-15)サッカーリーグ１位
第２代表　ロアッソ熊本ジュニアユース／九州ユース(U-15)サッカーリーグ４位
第３代表　サガン鳥栖Ｕ－１５／九州ユース(U-15)サッカーリーグ６位

井 薫会長ブログ OldDreamer の戯言

http://kumamoto-fa.com/blog

スポーツについて私なりの視点で感じることを綴っていきたい。勿論、熊本県サッカー協会のホームページだから、サッカーが中心になるのは当然だが、わたしの永年のテーマである「スポーツは文化なり」の実践という意味では、サッカーに留まらずスポーツ界の今日的現象を語り、斬る。と言ってもそんなに大上段に構えるつもりはなく、大好きな熊本に流れる「四季の風」をも折り込めたらと思う。

（2008 年 02 月 02 日の第1回ブログから抜粋 ）

Category 4
小学・クラブ

熊日学童五輪男子

豊川ＦＣ 24年ぶり栄冠

第３８回熊日学童五輪サッカー（県サッカー協会・熊日主催、県教委・県小体連・県ＰＴＡ連合会後援、南九州コカ・コーラボトリング協賛）の最終日は１１月３日、大津町運動公園などで男女の決勝までを行い、男子は豊川ＦＣが決勝でＦＣビッグウェーブＵ－１２に４－３で競り勝ち、２４年ぶり６度目の優勝を飾った。

豊川は前半３分、ＭＦ田上恒が先制。逆転された後の１５分にはＦＷ江島龍之介のミドルシュートで追いついた。後半は勝ち越しを許しながらも１２分に江島が同点とし、１４分にはＤＦ福島隼斗がＣＫを頭で押し込み決勝点を挙げた。ビッグウェーブはＦＷ水野雄太が２得点１アシストと気を吐いたものの及ばなかった。

▽準決勝
豊川ＦＣ　２－０　河江イレブン
ＦＣビッグウェーブ１－０ソレッソ熊本Ｕ－12
▽決勝
豊川ＦＣ　４－３　ＦＣビッグウェーブＵ－12
＝熊本日日新聞から転載

Category 5
女子

熊日学童五輪女子

MARRY GOLD 2連覇

第３８回熊日学童五輪サッカー競技（女子の部）大会は１０月２８日、１１月３日に菊陽町杉並木公園であり、FCK MARRY GOLDレディースが２連覇を飾った。

＜決勝トーナメント結果＞

▽準決勝
FCK MARRY GOLDレディース　４－０　MELSA熊本FCボニータ
▽準決勝
熊本ユナイテッドSCエーマ　４－０　西里女子サッカークラブ
▽３位決定
MELSA熊本FCボニータ　１－０　西里女子サッカークラブ
▽決勝
FCK MARRY GOLDレディース　２－１　熊本ユナイテッドSCエーマ

九州女子ユースサッカー選手権
ルネサンス準Ｖ、全国へ

「第 16 回九州女子ユースサッカー選手権大会」が 11 月 17、18 日、沖縄県金武町陸上競技場、金武火力発電所雄飛の広場で開催され、MELSA 熊本フットボールクラブアマール（熊本県第 1 代表）と益城ルネサンス熊本フットボールクラブ（熊本県第 2 代表）の 2 チームが出場した。

決勝に進んだ益城ルネサンス熊本ＦＣは福岡県代表 ANCLAS ユースと対戦。0-2 で敗れたが準優勝となり、「第 16 回全日本女子ユース（U-22）サッカー選手権大会」九州第 2 代表権を獲得した。MELSA 熊本フットボールクラブアマールは、1 回戦で大分トリニータレディースに 0-2 で敗戦した。

「第 16 回全日本女子ユース（U-22）サッカー選手権大会」は 2013 年 1 月 4 日（金）～ 7 日（月）に大阪・J-GREEN 堺で開催される。

なでしこサッカーフェスティバル
80 チームが熱戦

なでしこサッカーフェスティバル（JFA レディース / ガールズサッカーフェスティバル 2012）は１１月２５日、熊本県民運動公園スポーツ広場で開催され、県内の８０チームが出場。各カテゴリーに分かれ、熱戦を繰り広げた。

＜各カテゴリー優勝チーム＞

U-6 の部　ドレミリズム保育園
　　うさぎさんチーム
U-9 の部　FC CRAQUE & LUZ
U-12 の部　スカラブ大分
U-15 の部　熊本ユナイテッド U-15

一般 A の部　熊本ユナイテッド U-18
一般 B の部　大津マリノス B

九州高校女子サッカー選手権
秀岳館は２回戦敗退

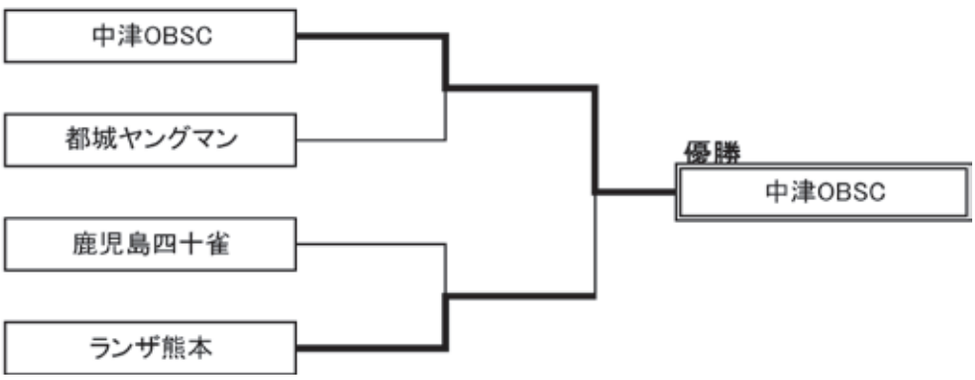
第２３回九州高等学校女子サッカー選手権大会は１１月１０～１２日、大津町運動公園であり、神村学園高等部が優勝した。

熊本県からは秀岳館高校（県１位）と大津高校（県２位）が出場し、秀岳館は１回戦で日南学園（宮崎県２位）を８対０で下したが、２回戦で神村学園に０－８で敗退。大津は美里（沖縄県１位）に１－８で敗れ初戦敗退した。

Senior
シニア

九州シニアサッカー
ランザ熊本 準優勝

11月10日・11日　阿蘇市農村公園あぴか、asovigo



平成24年度スポーツ振興くじ助成金に係わる助成事業実施状況について

事業細目名	事業名	内定額	事業総額	期　間	目的及び事業内容
スポーツ教室、スポーツ大会等開催（スポーツ）	キッズサッカー交流会	5,600,000	7,002,360	平成24年7月13日～平成25年1月中旬	日頃運動経験の少ない10歳以下の子ども達を対象に、整った環境で継続してボール遊びを中心とした運動する場を提供する。また、この会をサッカー普及の環境作りに活用する。
	九州隣県キッズサッカー交流会	750,000	938,789	平成24年7月28・29日（完了）	小学生年代の夏休みの期間中に県外の選手と試合及びトレーニングを通し、サッカーの技術向上、他チームとの親睦を深め、心身ともに健全な青少年育成を目指す。
	シニア年代活性化事業（リーグ戦）	600,000	1,035,925	平成24年5月13日～8月19日（完了）	シニア年代の大会は数が少なく、試合に出場する機会に恵まれない中高年層を対象に年齢別リーグ戦を実施する。友好第一を目標に、シニア年代にとって年間を通じてサッカーの出来る環境ができ、特に芝生のグラウンドを選定し、怪我の予防等を考えた大会にする。多くの参加者がのびのびとプレーし、生涯スポーツとして楽しめる。
指導者養成・活用（スポーツ）	公認C級コーチ養成講習会	450,000	818,060	平成24年6月23日～10月6日（完了）	サッカーの基本的な（主な対象は12歳以下）指導ができる人材を養成することを目的に公認C級コーチ養成講習会を開設する。資格取得者を県内のスポーツクラブや幼稚園等に派遣する事業を行うことで、専門的な知識を持った指導者の活用が図られる。
	指導者派遣事業	1,000,000	1,260,000	平成24年7月8日～平成25年1月中旬	スポーツ指導者有資格者を県内スポーツクラブや、総合型スポーツクラブ、郡市サッカー協会に派遣する事業を行うことで、専門的な知識を持った指導者の活用が図られ、また継続的に、指導者を派遣することで指導者の質の向上が図られる。複数のスポーツプログラムを楽しく体験することにより、受講者の運動能力、体力向上、に寄与できる。楽しむことを基本に置いた指導を行うことで、スポーツが好きになる子供を育成できる。
スポーツ情報提供（スポーツ）	広報紙発行事業	700,000	888,360	平成24年4月上旬～平成25年1月中旬	熊本県内のキッズからシニアまでのサッカー情報を収集し、広報誌を作成する。県サッカー協会に登録している全チームに配布するとともに、県内幼稚園にも配布し、広く県民に周知する。
	合　計	9,100,000	11,943,494		

この広報紙は、
スポーツ振興くじ助成金を受けて
実施しています

Referee
審判

２級審判員強化研修会を実施

12月２日(日)、大津町運動公園会議室にて２級審判員強化研修会を開催した。
当日は、山城九州審判委員長、相葉審判委員長、作本強化部長と10名の２級審判員が参加し、「良い判定をするために」をテーマに研修を行った。

山城氏からは、九州審判委員会の取り組みや最近のＪリーグの傾向、アクチュアルプレーイングタイムをいかに長くしていくか、審判員が無駄に時間を使わずにスムースなゲームコントロールを心がけることなどの講和があった。また、相葉氏からは県の方針や最近の事例、今回のテーマである判定について各審判員が考えるべきことなどの指導を受けた。

その後、映像を用いて判定テストを行い、１つ１つの判定についてディスカッションを行った。特にボールを奪うということは、何かがなければ奪えないということ。ＤＦがボールに行こうとしているのか、相手に行こうとしているのかの見極めを正しく行っていくための方法などを話し合った。

当日は、あいにくの雨でプラクティカルトレーニングが中止になるなど内容が変更されたにもかかわらず、審判員からは活発な意見交換や発言もあり、さらなるレベルアップのために今後も研修会を開催したい。

ユース審判員実技研修会開催

11月18日（日）に文徳高校グラウンドにおいてユース審判員を対象とした実技研修を開催した。参加者は鹿本高校、熊本国府高校、九州学院高校から３名の審判員が参加した。研修会では練習試合を利用して、それぞれの審判員が課題を持って主審、副審を実際に行い、それについて意見交換を行った。

上級審判員を目指す研修員もいて、３人は高い意識を持って研修に参加した。リーグ戦で副審の経験はあるが、主審については練習試合以外公式戦での経験がほとんどないとのことであった。今回の研修により新たな課題も見かったが、研修最後の感想では、「刺激を受けた。」「今後に生かしたい。」と言った前向きの発言が多く出た。今後も継続して研修を続けていきたい。

小学生２人が４級合格

太田郷FC 松野君と永吉君

本年度から審判員資格の取得に関する制度改正により年齢制限が撤廃されましたが、熊本県内では初めて小学生の４級審判員が２名誕生しました。太田郷FC（太田郷小学校６年）に所属している松野太夏羅くん（12歳）と永吉哲平くん（11歳）で県内では最年少の審判員となります。審判委員会では審判活動に興味のある方々に対して広く普及活動を推進していきます。

25年度トレセンＣ受講生募集

２級昇級を目指す審判員、３級審判員としてレベルアップを図りたい審判員を対象に「トレセンＣ」があります。選手達のためにより良い審判員がいなくてはなりません。熊本県のサッカーの為に、是非ご参加ください。なお、研修については、２０１２年は５月から１２月まで研修会（実技と座学）を毎月行いました。詳細が決まりましたら熊本県サッカー協会ホームページ、または３級審判員更新講習会などでご案内をします。

Futsal
フットサル

全日本少年フットサル県大会
ソレッソが全国出場権

「バーモントカップ第 22 回全日本少年フットサル選手権大会熊本県大会」が 10 月 21 日、ウイングまつばせで開催されました。

大会には県内各地から 14 チームが参加して行われ、大人の顔負けのパスワークやドリブル等のテクニックを披露し応援席の観客を驚かせていました。

結果は、ソレッソ熊本が 5 年連続 5 回目の優勝を果たし 2013 年 1 月に開催される全国大会に出場します。

PUMA CUP 全日本フットサル九州大会
FUKUEI JAPAN 準 V

「PUMA CUP 2013 第 18 回全日本フットサル選手権九州大会」が 12 月 8 日、9 日に長崎県立総合体育館にて行われました。熊本からは九州リーグシード枠の「ＦＵＫＵＥＩ　ＪＡＰＡＮ」と熊本県大会を勝ち抜いた「エスペランサ熊本」が出場しました。

昨年もこの大会を勝ち抜き全国大会に出場したＦＵＫＵＥＩ　ＪＡＰＡＮは 2 回戦から出場、同じ九州リーグで戦っている Kagoshima FR 戦ではリードを許すも後半からは持前の攻撃力で逆転勝利し、全国大会の出場権を獲得しました。

決勝は昨年と同じボルク北九州と対戦し、惜しくも敗れ準優勝となりました。

ＦＵＫＵＥＩ　ＪＡＰＡＮは 3 月 8 日～ 10 日に大阪、静岡で開催される「PUMA CUP 2013 第 18 回全日本フットサル選手権」に九州代表として出場します。

ファミリーフットサル KIRIN スペシャルステージ
24 チーム 和やかにプレー

今年で 4 回目となる「JFA ファミリーフットサルフェスティバル 2012 with KIRIN スペシャルステージ」が 11 月 4 日、巻フットサルセンターカベッサ熊本にて開催されました。

このフェスティバルは全国 12 カ所で開催されているものです。当日は 24 チームが参加して行われ、仮装をして出場するチーム等、ファミリーならではの和気あいあいとした和やかなムードで行われました。

また、スペシャルゲストとして、藤井健太さん（元フットサル日本代表キャプテン／湘南ベルマーレフットサル選手）や古庄亨さん（芸能人女子フットサルチーム「ガッタス・ブリンチャンチス・HP」コーチ）、石川梨華さん（「ガッタス・ブリンチャンチス・HP」メンバー）が訪れ、小学生を対象としたフットサル教室が行われました。

２月に２会場でファミリーフットサル

【JFA ファミリーフットサルフェスティバル 2012 with KIRIN】

２月３日：スキルアップフットサルパーク
２月 24 日：人吉スポーツパレス

県フットサル連盟カップを開催

「第２回熊本県フットサル連盟カップ」が 11 月 11 日、パークドーム熊本にて、開催されました。

この大会は日頃Ｆリーグで活躍する選手と触れ合う機会の少ない熊本で、現役のＦリーガーと触れ合いフットサルの魅力や楽しさを理解してもらう目的で開催されたものです。

当日は小学生から一般まで県内外の 20 チームが参加して行われ、Ｆリーガーのテクニックやスピードを実際にに肌で感じていました。

参加した小学生は「間近で見る選手のスピードやテクニックにびっくりしました。フットサルが面白く、これからもやりたい」と話していました。

Beach ビーチ

九州ビーチサッカーリーグ
mas que nada ASHIKITA ２位

成　績　表

	ESTATE（熊本）	mas que nada ASHIKITA（熊本）	LEON福岡（福岡）	DORSOLE北九州（福岡）	Fukuocana Beach（福岡）	エスタジ佐世保（長崎）	PALLET（宮崎）	勝	負	分	勝点	得点	失点	差	順位
エスターテ ESTATE（熊本）		● 1 - 5	● 3 - 5	● 3 - 6	○ 4 - 1	○ 5 - 0	△ 3 - 3	2	3	1	7	19	20	-1	4
マシュケナーダアシキタ mas que nada ASHIKITA（熊本）	○ 5 - 1		○ 4 - 3	● 1 - 8	○ 4 - 2	○ 4 - 2	○ 9 - 1	5	1	0	15	27	17	10	2
レオン フクオカ LEON福岡（福岡）	○ 5 - 3	● 3 - 4		● 2 - 8	○ 3 - 2	△ 2 - 2	○ 6 - 0	3	2	1	10	21	19	2	3
ドルソーレキタキュウシュウ DORSOLE北九州（福岡）	○ 6 - 3	○ 8 - 1	○ 8 - 2		○ 4 - 1	○ 5 - 0	○ 6 - 0	6	0	0	18	37	7	30	1
フクオカーナ ビーチ Fukuocana Beach（福岡）	● 1 - 4	● 2 - 4	● 2 - 3	● 1 - 4		● 5 - 6	○ 5 - 0	1	5	0	3	16	21	-5	6
エスタジ サセボ エスタジ佐世保（長崎）	● 0 - 5	● 2 - 4	△ 2 - 2	● 0 - 5	○ 6 - 5		● 0 - 5	1	4	1	4	10	26	-16	7
パレット PALLET（宮崎）	△ 3 - 3	● 1 - 9	● 0 - 6	● 0 - 6	● 0 - 5	○ 5 - 0		1	4	1	4	9	29	-20	5

※最終節試合不成立により最下位

Kids キッズプロジェクト

キッズエリート定期トレーニング
後期日程がスタート

後期第１回目となる「キッズエリート（U-9・10）定期トレーニング」を 10 月 27 日、宇城市立ふれあいスポーツセンターで実施した。

８月まで約１年間のカベッサ熊本コーチによるトレーニングを終えた U-10 は、新たにクーバー・コーチングによるトレーニングが始まり、「積極的に仕掛けてゴールに向かおう！」をテーマに 25 名が参加した。

今回が初めてとなる U-9 は、カベッサ熊本コーチによるトレーニングを行い、「1 対 1 の突破（相手を観る・相手をだます・スペースを狙う）」をテーマに 22 名が参加した。

トレーニング終了後は、JFA アカデミー熊本宇城のトレーナー濱田勇太氏によるストレッチ講座を行った。

また今回は、保護者を対象に「キッズリーダー講習会 U-10」を実施し、36 名が参加。それぞれ 90 分ずつの講義と実技を、熱心に受講していた。

事務局

平成 24 年度功労者表彰式及び祝賀会

県サッカー協会の平成２４年度表彰式・祝賀会が１１月２３日、熊本市のホテルで約２００人が出席してあった。県協会功労者に選ばれた小林清吉・元人吉市協会会長、創部３０年で県女子サッカーの草分け的存在として文部科学大臣表彰を受けた城山ＦＣレディースなど3団体、１３個人をたたえた。受賞者を代表して同レディースの上野住江さん（県協会副会長）が「この経験を生かし、県協会や熊本の発展のために役立ちたい」とあいさつした。

受賞者は次の通り（敬称略）

＜熊本県サッカー協会表彰＞

【功労者】小林 清吉、田邉 信一、前田 浩文、梅原 義春

＜緒方健司賞表彰＞厚 晴仁、島村 憲明

＜日本代表選手表彰＞

【ビーチサッカー日本代表】坂口 健人、上原 朋也、後藤 将斗

【U-19 日本代表】植田 直通

【U-16 日本代表】吉岡 樹利也

＜文部科学大臣表彰＞

【生涯スポーツ優良団体】城山 FC レディース

＜熊本県教育委員会表彰＞

【生涯スポーツ功労者】草野 仁一郎

【生涯スポーツ優良団体】スポーツの森・大津クラブ

＜熊本県体育協会表彰＞

【スポーツ功労者】山木 徹、大嶋 和博

【スポーツ優良団体】熊本県サッカーリーグ連盟

郡市協会

県民体育祭 13 年は苓北で

第 68 回県民体育祭サッカー競技が、下記のとおり天草郡苓北町において開催される。

第１日目は、２会場での分散開催となるため、開始式の時刻等が変更予定である。

ご注意いただきたい。

期　日：平成 25 年 9 月 14 日 (土) ～ 15 日 (日)

場　所：坂瀬川地区総合グラウンド (第 1 日目・2 日目)

九州電力グラウンド (第 1 日目のみ)

開始式：午後０時より

(坂瀬川地区総合グラウンド)

競技開始：午後 1 時 (坂瀬川グラウンド)

午後 1 時 30 分 (九州電力グラウンド)

今年度芝生化がなされた坂瀬川地区総合グラウンドを使用予定である。

各地区代表の熱戦を期待したい。

平成 23・24 年度役員一覧

会長	井　薫
副会長	遠山和美
副会長	河野　等
副会長	上野住江
副会長	中山重臣
専務理事	北岡長生
常務理事	今田周作（事務局長・広報委員長）
常務理事	松崎正孝（ビーチサッカー委員長）
常務理事	河田信之（JFA 熊本宇城アカデミー担当）
常務理事	藤山直秀（財務委員長）
監事	緒方史郎
監事	前川隆道

名誉会長	荒木時彌
名誉副会長	緒方健司
特別顧問	宮嶋昭二
顧問	倉重　剛
顧問	主海偉佐雄
顧問	富田豊喜
顧問	緒方司朗
顧問	前田浩文
顧問	山木　徹
顧問	永井隆一
顧問	藤野健一

【理事】 堀行徳（総務委員長）、山城大（審判委員）、小野龍男（技術委員長）、藤家澄夫（規律・フェアプレー委員長）、満田和浩（事業委員長）、高野定（医学委員長）、岩本芳久（フットサル委員長）、宮本和史（郡市協会）、武田昭二（キッズプロジェクトリーダー）、河野忍（強化委員長）、水口浩介（１種委員会社会人部会長）、山田清（１種委員会社会人部会委員）、野田秋夫（１種委員会学生部会長）、渕田邦彦（１種委員会学生部会委員）、佐藤良広（２種委員長）、池田政秀（３種委員長）、原弘明（３種委員会クラブ委員）、御厨眞（４種委員長）、宮崎雄二（４種委員）、梅本敏憲（女子委員長）、山本武道（シニア委員長）【会長特命委員】工藤幸史 (1 種社会人)、青山武司 (1 種学生)、山口輝尚 (2 種)、相葉忠臣 (審判委員長)、井川雄一 (ユースダイレクター)、仲道隆・光永誠司 (キッズプロジェクト)、星津章博 (JFA アカデミー)

DREAM 夢があるから強くなる

2013 年 1 月 10 日発行

一般社団法人 熊本県サッカー協会だより第 83 号
発行者　一般社団法人 熊本県サッカー協会
広報委員会　委員長・今田周作
制　作　(株) 熊本日日新聞社
印　刷　(株) 城野印刷所
事務局　〒 860-0831 熊本市中央区八王寺町 9-60
電話　096-334-5565
平日午前 9 時～午後 6 時

http://kumamoto-fa.com/